『津久井町史資料編考古・古代・中世』正誤表

612	611	538	521	520	346	263	245 \$ 271	11	頁
上段解説	下段注	上段注	上段注	下段 十一行目	下段一行目	下段 十二行目	奇数頁の欄外を柱	簿(特別編集委員欄)下段編集委員会名) 新
懸川城	掛川城	後藤宗琢 (長勒)	依知之郷	狩野左衛門	判読でない	下原、上原、宮地でもまた中前戸、下梶野、	5 古代	矢部清一	誤
懸河城	懸河城	後藤宗琢 (長勤)	依智之郷	狩野左衛門尉	判読できない	原、宮地でもまた下梶野、下原、上	5 奈良・平安時代	削除	Œ

841	840	761	757	724	668	616	頁
下段執筆者一覧		下段注	下段注	上 段 注 46	下段解+説	下段 注	箇所
第五章古代		横浜市高津区北見方付近	横浜市高津区北見方付近	宿城主梁田持助。 選田殿、関	十月一日から	原隼人 正 はらはやとのしょら	誤
第五章奈良・平安時代	口絵一覧の挿入(別紙)	川崎市高津区北見方付近	川崎市高津区北見方付近	関宿城主簗田持助。	十月十日から	原 隼人正 はGlubeとのかみ	正

め削除しました。* なお、大扉に使用していた津久井町章及び奥付に使用していた水源文化都市シンボルマークは、合併に伴い市章に統合されたた* なお、大扉に使用していた津久井町章及び奥付に使用していた水源文化都市シンボルマークは、合併に伴い市章に統合されたた

口絵一覧表(840「古代・中世掲載資料一覧表」の後に挿入)

図 6	図 5	図 4	図	図 2	図 番 1 号
北条家朱印状(永禄12年)4月20日	祥泉寺「貞治3年銘」板碑	三ヶ木遺跡出土の土器	青野原大地開戸遺跡から出土した「ふくろう把手」	青山開戸遺跡から出土した土製耳飾り	青野原大地開戸遺跡から完形で出土した縄文土器題(名)
津久井町青山(平本次郎)	津久井町中野(祥泉寺)	神奈川県立津久井高等学校	かながわ考古学財団	かながわ考古学財団	かながわ考古学財団所蔵・保管
原弘文	山本恭一	脇坂進	原弘文	原弘文	原 撮 影 弘 者 文
607 頁 111 号文書	345 頁、 369 頁 図 24	221 頁、 231 頁 コラム	164 頁 図 12	130 頁 図 8	161 頁 文 9 文